



# あおもり 社会福祉士会 だより

第55号



ソーシャルワーカーデーinあおもり 2018 下北大会 平成30年7月22日(日) むつ来さまい館

## ソーシャルワーカーデー in あおもり 2018 **悩む・つなく・動く** 下北大会 ソーシャルワーク

開催報告 実行委員長 納谷むつみ

青森市以外で初めての開催ということでした。ただならぬ緊張感がありましたが、実行委員の皆さんといるとやる気が満ちてきて、楽しみながら取り組むことが出来ました。会議ではなかなか意見が出ないこともありましたが、チームワークを作るためには必要なことでした。会議を通じて地域にある資源の見直しや発見もできました。

福祉に興味のない方にも興味を持ってもらうため、パレードやコンサートも企画しました。住民はもとより、実行委員や当日のスタッフにとっても心なむ企画でした。

むつ下北は小さな地域ですが、それを弱みにするのも強みにするのも考え方一つであると改めて感じました。「ソーシャルワーカーデー」を県内一小さな下北支部に任せていただきありがとうございました。



チーム五重丸(むつ市)よさこい演奏

下北吹奏楽団による  
エンディング・コンサート  
楽団長は実行委員の  
三浦和之氏(精神保健福祉士)

### プログラム

- 12:40 オープニング・コンサート 第二百合保育園
- 13:00 開会  
基調講演「ソーシャルワークとは」  
公益社団法人青森県社会福祉士会 会長 鳴海春輝
- 13:20 事例報告会
  - ◆ 当事者会の立ち上げについて  
大関 陽子氏(盲導犬ユーザー eyeの会) & アディ田村 学氏(社会福祉士 むつ市障がい福祉課)
  - ◆ 障がいのある家族の居場所づくり  
福田 智子氏・なるみ氏  
野口 真紀子氏(相談支援事業所 ぱれっと)
  - ◆ スクールソーシャルワークについて  
尾崎 耕人氏(むつ工業高校教師)  
三浦 和之氏(精神保健福祉士 ハートランドさくら)
  - ◆ 精神疾患を抱える方の支援について  
佐藤 武氏(アックス工房)
  - ◆ がん患者の支援について  
石澤 巧氏(介護福祉士 みちのく十二林)  
猿ヶ澤正則氏(精神保健福祉士 青森県立中央病院)
- 15:30 エンディングコンサート 下北吹奏楽団

### 展示・販売

#### 展示コーナー

青森県社会福祉士会・青森県介護福祉士会・青森県精神保健福祉士協会  
青森県医療ソーシャルワーカー協会

#### 販売コーナー

工房歩み / ハートランドさくら

#### 社会福祉士会展示→

ユース部会

金沢公太郎委員長

槻館充氏(下北支部)



## 第26回 全国大会・社会福祉士学会（山口大会）報告

中村直樹理事・最上和幸事務局長

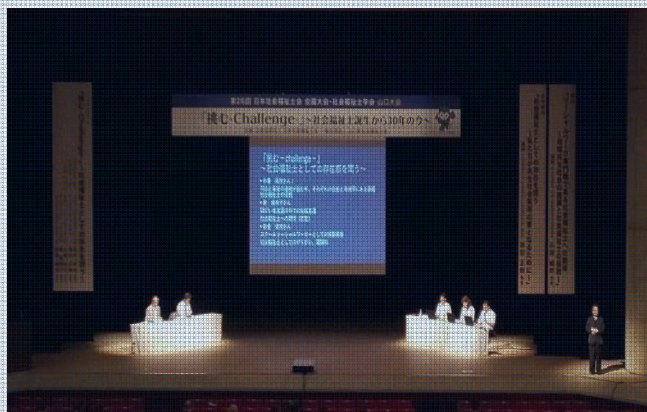
2018年7月7日（土）～8日（日）、山口県山口市において、第26回 日本社会福祉士会全国大会・社会福祉士学会（山口大会）が開催されました。西日本豪雨の影響もあり、多くの会員が参加を断念せざるを得ない状況の中、何とか会場までたどり着くことができました。

今回のテーマは「挑む -challenge-」。社会福祉士誕生から30年経った今年、専門職としての存在意義を考えながら、それぞれの地域・分野で、どのような使命感を持ち、何に挑むべきかについて学ぶ機会となりました。

1日目は開会式に引き続き、日本福祉大学学長補佐（社会福祉学部 教授）の原田正樹先生による基調講演「社会福祉士としての存在を問う ～私たちが共生社会実現の要となるために～」、そして、シンポジウム「～社会福祉士としての存在を問う～」があり、「共生社会」「福祉と司法との関係性」「ソーシャルワーカーに求められるもの」など様々な観点を踏まえつつ、地域のあり方や住民の生活の質の変化に柔軟に対応できる専門職としての立ち位置をしっかりと確認しながら業務を行う必要性について改めて考えるよい機会となりました。

2日目は、青森県から中南支部の名越しおりさんが「障がいのある人が親を自宅で介護することへの支援」と題して実践報告を行いました。介護者に障害がある場合でも、介護者と支援者として早い段階で信頼関係を構築できたことや、支援者間で介護者に対する支援の方向性を共有するなど障害特性に応じた環境調整を行ったことで、親の在宅介護が可能になった事例です。

報告の中で、名越さんは、社会福祉士に求められる視点として、障害のある介護者が親の介護をしたいという自己決定を尊重し、可能性を信じることが重要であると締めくくっていました。



全国青年部会では、今年も全国の若手精鋭部隊が集結し、今後の社会福祉士会や専門職としてのあり方など、熱い議論と楽しいトークが夜遅くまで交わされ、有意義なひと時を過ごすことができました。

来年度は、茨城県つくば市で開催される予定です。多くの会員が、自らの研究・実践の発表の場として、この全国大会を活用されることを期待します。





# AACSW ニュースをお届けします

下北支部

## ★活動報告

下北文化会館において、11月10日・11日に開催された「むつ市・ふれあい展」に参加しました。社会福祉士の宣伝と成年後見制度の普及啓発のため、ばあとなあ登録会員にもご協力いただきましたが、相談はゼロでした～(T\_T)



## ★今後の予定

平成30年12月1日(土)下北地域弁護士との懇親会  
平成31年1月26日(土)14:00～  
公開講座「ひきこもり支援を考える」(仮)  
特養みちのく金谷・地域交流ホール

6月15日(金)第1回研修会、「昨年度事業報告・決算」「新年度事業計画・予算」について協議し、懇親会を行いました。会員の3分の1が参加し、今までにない参加率となりました。

第2回は9月29日(土)東青支部と合同で青森市を会場に、相手の言葉を引き出すための方法としてのメタファシリテーションを学びました。

第3回は11月4日(日)三八支部と合同で八戸市を会場に、VR(バーチャル・リアリティ)認知症体験セミナーを開催しました。

メールが支部に未登録だったり変更のお知らせがないため、情報を届けられない方がいます。是非メールを連絡下さい。情報を共有し、会員同士の絆を深めていきましょう。



上十三支部

西北五支部



★五所川原会場

11月3日(土)五所川原・4日(日)八戸にて、青森県福祉・介護人材参入促進事業を利用し、VR認知症プロジェクトと認知症サポーター養成講座を開催しました。参加者のみなさんからは「とてもためになった」「認知症のイメージががらりと変わった」などの声が聞かれました。差別や偏見を相手の立場で考える想像力に変えることで、認知症に限らず、誰もが暮らしやすい地域を一人ひとりが意識するきっかけとすることができました。福祉に少しでも見て・触れる機会を大切に、これからも社会福祉士として尽力していきたいと思えます。



★八戸会場

三八支部

コース部会

10月27日青森・秋田・岩手3県合同の小さな勉強会を開催しました。今回は「チャレンジ the 社会福祉士」をテーマに、自分たちにはできることは何か、話しあいました。日頃のモヤモヤを解消する良い機会となることができました。

年明けには、MSW部会と合同での研修会を企画します。よろしくお祈りします。



10月21日(日)県民福祉プラザにおいてハンセン支援部会の研修(講師:ハート相談センター 磐井静江氏)を開催しました!当日は約30名の方が参加して下さい、青森大と保健大の学生も多数参加してくれました。

ハンセン支援部会は引き続き部会員を募集しています。関心のある方は、保健大の村田までご連絡ください。



ハンセン支援部会

## ◇入会を歓迎します!～平成30年度上半期新入会員のご紹介～◇

### 〈東青支部〉

・新岡 亜希  
・逢坂 友絵  
・太田 圭介  
・大場 匡人  
・梶谷 萌  
・佐藤 祐亮  
・藤井 有美  
・船木 麗子  
・棟方 梢  
・吉崎 緑

### 〈中南支部〉

・石戸谷 美歩  
・蛭名 佑夏子  
・岡田 加奈子  
・小野 英康  
・工藤 兼紀  
・黒丸 康生  
・佐藤 芽以  
・篠原 佑介  
・田澤 史峰  
・田中 大生

### 〈西北五支部〉

・岸本 翔平  
・諏訪 恵子  
・和島 江莉奈  
・北田 友子

### 〈下北支部〉

・竹林 美智子  
・対馬 聡  
・山口 紗苗  
・中新田 志織

### 〈上十三支部〉

・中平 智弘  
・印出 博之  
・成田 仁  
・野田頭 修司  
・日ヶ久保 雄一  
・堀切川 大地  
・三浦 貴  
・山口 貴宏

## 【平成30年度理事会の動き】

<H30.3.24 (土) 平成29年度第3回理事会>  
委員会設置運営規程の改正について  
旅費及び報酬支給規程の改正について  
平成30年度事業計画(案)について  
平成30年度取支予算(案)並びに資金調達  
及び設備投資の見込みについて  
平成30年度定期総会の開催について  
新入会員の承認について

<H30.5.10 (木) 平成30年度第1回理事会>  
平成30年度補正予算(案)について  
平成29年度事業報告及び決算報告について  
第2期中期計画の点検・評価について  
新入会員の承認について  
平成30年度定時総会・研修会の次第について  
※この他、会員理事による毎月の「常務理事協  
議会」で実務を協議しています。

### 【会員数情報】

平成30年12月31日現在  
会員数(642名)  
入会率は、34.29%(全国1位)

### <事務局から>

#### ●会員専用ホームページをご覧ください。

\* 本会ホームページには会員専用ページがあり  
ます。

\* トップページ画面右上の「会員専用」タブを  
クリックし、IDとパスワードを入力すれば閲  
覧できます。

\* 会員専用ページへのアクセス方法は、同封し  
ているお知らせをご覧ください。

#### ●メールアドレスの登録をお願いします。

\* 会員の皆さまへのお知らせや支部内での情報  
交換等を積極的に進めるため、メールアドレ  
スの登録をお願いしています。

\* まだ、登録がお済みでない方は、事務局あて  
メールでお知らせください。

#### ●住所、職場等の変更のある方へ

会員情報を修正しますので、事務局に変更届  
を提出してください。本会ホームページのト  
ップ左側から「入退会・変更届」のPDFを  
ダウンロードして記入し、日士会にFAX送  
信してください。ご不明の点は事務局へお問  
い合わせください。

### ○寄付金情報

平成30年4月～平成30年12月末迄

・件数 87件  
・金額 1,155,649円

ご支援いただきありがとうございます。

【編輯後記】平成30年の漢字は「災」でしたが、  
皆様にとってどんな1年だったでしょうか。私  
は、今年度第1回目の「たより」発行すること  
ができ、とりあえずほっとしています。今後も  
より新鮮な情報を会員の皆様と共有できる「た  
より」発行を目指して精進していきたいと思  
いますので、よろしくお祈りします。

発行日 2019年1月31日

発行人 鳴海春輝

編集 青森県社会福祉士会

中期計画活性化委員会

公益社団法人青森県社会福祉士会

〒030-0822

青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ内

TEL 017-723-2560

FAX 017-752-6877

http://www.aacsw.or.jp/

E-mail aacsw@nifty.com

## 働きながら学ぶ

# 西野学園で社会福祉士を目指します。

### 充実のサポート体制で、社会人の資格取得をバックアップ!

- <サポート1> 働きながらでも学びやすい、5月入学&1年10ヶ月の学習
- <サポート2> 面接授業や国家試験対策講座は、函館市や札幌市などで開講
- <サポート3> 早期入学決定者には入学前教育(通信)の受講が可能です。
- <サポート4> 学費ローン、教育訓練給付制度指定講座(支給条件あり)

### 資格取得を目指している方にぜひご紹介ください。

## 平成31年度生 入学願書受付中

●修業年限：1年10ヵ月(2019年5月入学～2021年2月卒業)

●出願期間：2019年4月12日(金)消印有効

願書請求・お問合せ：札幌医学技術福祉歯科専門学校 社会福祉士通信課程

住所：札幌市中央区南5条西11丁目1289-5 電話：011-513-2111

西野学園



で検索ください。

<姉妹校> 函館臨床福祉専門学校/札幌心療福祉専門学校/札幌リハビリテーション専門学校